

報道関係者 各位

令和5年2月8日
岩沼市総務部さわやか市政推進課

1,944 点の作品展示 第7回松尾芭蕉「奥の細道」いわぬま二木の松俳句大会

市内小学校5・6年生、中学生を対象として、「岩沼の歴史と文化、自然をたどる観光地」をテーマにした俳句大会を下記の内容で行いました。

この大会は、松尾芭蕉が詠んだ俳句に親しみ、俳句の表現の面白さや楽しさを味わわせることで、小中学生に郷土岩沼への愛着を持ってもらうことをねらいとしています。

先日審査が行われ、入選作品・作者も別紙のとおり決まりました。1,944 点の応募作品は、岩沼市民図書館に展示されています。

ぜひ、取材にお越しいただければと思います。

記

- 【展示期間】** 2月3日(金)～2月28日(火)
【場 所】 岩沼市民図書館 2階まちかどギャラリー
【対 象】 岩沼市内小学校5・6年生
岩沼市内中学校全生徒
作品点数 1,944 点
【入賞者】 市長賞・・・4名
教育長賞・・・4名
二木の松賞・・・10名
※入選作品・作者 別紙参照



▲実際の展示の様子

- 【内 容】** 今年度も昨年度同様に、テーマを「岩沼の歴史と文化、自然をたどる観光地」とし、二木の松、竹駒神社、金蛇水神社、貞山掘、阿武隈川の5つの場所から選べるようにしました。
一昨年度が秋の季語。昨年度は冬の季語を用いるようにしましたので、今回は春の季語を使うようにして俳句の募集をしました。

【問合せ】

岩沼市教育委員会生涯学習課 菊地

電 話：0223-23-0844

メール：kyouiku@city.iwanuma.miyagi.jp

令和四年度 第七回松尾芭蕉「奥の細道」
いわぬま二木の松俳句大会 入選作品紹介

市内小学校五年生以上の児童生徒を対象として「岩沼の歴史と文化、自然をたどる観光地」をテーマにした俳句大会を行いました。松尾芭蕉が詠んだ俳句に親しみ、俳句の表現の面白さや楽しさを味わうことで、郷土岩沼に愛着を持ってもらうことをねらいとしました。また、今年度は「春の季語」を用いることとしました。一九四四点の応募作品の中から、入選した作品と作者を紹介します。



【市長賞】

貞山の 水面をはじく 菜種梅雨	玉浦小	六年	鈴木 はな
金蛇の 社に香る 藤の花	岩沼小	五年	小原 穂花
アニメ化で にぎわう春の 竹駒よ	岩沼西中	二年	武田 晴
春暁に 輝く二木 英姿かな	岩沼北中	三年	菊地 渉

【教育長賞】

新緑の 美しきかな 二木の松	岩沼南小	五年	茂木 朔愉
あたたかな 貞山堀の 水の色	岩沼西小	五年	原田 玄太
竹駒の 砂利道に咲く たんぽぽは	岩沼中	一年	渡辺 蓮人
朧月 二木の松に 見え隠れ	玉浦中	三年	嶋原 果愛

【二木の松賞】

春の日に 竹駒通る ランドセル	岩沼西小	五年	鈴木 悠真
桜まう 阿武隈川の 川岸で	玉浦小	五年	柏崎 心空
阿武隈の 水面に映える 春の雁	岩沼小	六年	加藤 慈士
花冷えの せせらぎの音 阿武隈川	岩沼南小	六年	森 七虹
春帽子 風に飛ばされ 竹駒へ	岩沼西小	六年	女部田美咲
貞山堀 ポツンと土筆が 立っている	岩沼北中	一年	鈴木絢也香
悠久の 竹駒友と 初午に	玉浦中	二年	木村 歩夢
入学や 二木のように 背伸ばし	岩沼中	三年	佐藤 乃愛
ひばり鳴く 田畑をすぎて 金蛇へ	岩沼西中	三年	加藤 南帆
陽炎や 光輝く 阿武隈に	玉浦中	三年	菊地 翔太